

公益財団法人まちみらい千代田
第6期 第1回 評議員会 議事録

1 日時

平成30年8月24日(金)午後4時～午後5時30分

2 場所

ちよだプラットフォームスクウェア 4階401会議室

3 評議員現在数

9名

4 出席者

(1) 評議員(9名)

野本俊輔会長、親泊哲、鎌倉勤、熊谷エイ、高橋陽子、高山肇、谷真理子
[欠席者：鈴木潔副会長、山本久喜]

(2) 理事(1名)

立川資久理事長

(3) 事務局(5名)

大塚立志事務局長、佐波玲子グループマネージャー(GM)、堀江正憲GM
加藤英明GM、伊澤優GM

5 議題

- (1) 議案 第1号 公益財団法人まちみらい千代田 第5期事業報告(案)について
- (2) 議案 第2号 公益財団法人まちみらい千代田 第5期決算(案)について
- (3) 議案 第3号 公益財団法人まちみらい千代田 評議員の選任について

6 開会、挨拶、定足数確認、議事録署名人の選任

開会に先立ち、事務局が配付資料の確認を行った。定款第25条により、評議員会の議長を務める野本会長が開会を宣言し、立川理事長に挨拶を求めた。

立川理事長の挨拶および第5期に取り組んだ事業の概要説明後、野本会長が本日の出席評議員について、事務局に報告を求めた。事務局から出席者と定款第26条の規定に定める定足数を満たしていることを報告し、野本会長が本評議員会は有効に成立している旨を告げた。

次に本評議員会の議事録署名人として、事務局から定款第30条第2項の規定により、本日出席の鎌倉評議員と高橋評議員の2名を提案したところ、満場一致の賛成があり、議長が両評議員を指名したところ、本人もこれを承諾した。

その後、議事に入った。

7 議事の経過および結果

(1) 議案 第1号 公益財団法人まちみらい千代田 第5期事業報告(案)について

(2) 議案 第2号 公益財団法人まちみらい千代田 第5期決算(案)について

議長から議案の審議に入る前に、議案第1号および議案第2号は、双方関連があるため一括上程し、審議を行いたい旨の提案があった。この提案に全員異議なく了承したため、配付資料に基づき、第5期の事業報告(案)と決算(案)について説明した。

第5期事業報告(案)については、各GMが担当事業の詳細を説明した。

第5期決算(案)については、大塚事務局長が財務状況や執行状況を説明し、その中で公益法人の財務三基準のいずれも適合している状況にあることを報告した。

議案の審議に先立ち、渡邊監事から監事監査(本年7月10日実施)の結果について、決算資料が正確であり、業務が適正に執行されている旨の報告が行われた。

説明後、以下のような質疑や意見があった。

(評議員)

参考資料の公益法人3要件の適合状況は、決算書の中に記載するべきではないのか。

(まちみらい千代田)

決算書には記載する事項が定められており、公益法人3要件の適合状況は、それに該当しないため、参考資料として配付した。

(評議員)

監査では、公益法人3要件に適合していることの確認を行っているのか。

(監事)

公益法人3要件に適合していることの確認を行う監査ではない。収支状況および財産状況の確認を行っている。

(評議員)

マンション管理組合顧問派遣では、実績が0件となっているのに、決算額が生じているの

はなぜか。

(まちみらい千代田)

新規事業のため、周知を目的とした「高経年・旧耐震マンションの再生支援」のパンフレットを1万部作成したため、費用が発生した。

(評議員)

大規模修繕工事債務保証料助成の文言に誤りがある。正式名称は、「マンション共用部リフォーム融資」ではなく、「マンション共用部分リフォーム融資」である。

(まちみらい千代田)

修正する。

(評議員)

千代田まちづくりサポート事業では、助成額をどのようにして決定しているのか。

(まちみらい千代田)

助成グループ決定後に審査会委員7名が助成額の算定を行い、その平均額を助成額として決定している。

(評議員)

東郷元帥記念公園の改修工事について、千代田区の方で周知を行ったと聞いているが、マンション住民は、そのことを把握していないようだった。このことについて、まちみらい千代田は、どの程度まで関与しているのか。

(まちみらい千代田)

千代田区の担当課長が、周知が行き届いていないことに対して、今後のマンションを含む周辺住民への周知方法として、まちみらい千代田のツールを活用しながら、周知を図りたいという発言をしたようだ。改修工事自体は、千代田区の方で実施するので、まちみらい千代田と直接関係はない。

(評議員)

さまざまなマンション支援のメニューがある中で、助成制度等をまとめた冊子などはあるのか。

(まちみらい千代田)

「千代田区で活用できるマンション支援制度」という、支援・助成制度を冊子としてまとめている。カテゴリーや項目で分けて、見やすいように工夫した。

(評議員)

事業ごとの評価は記載されているが、法人全体として評価はどうか。

(まちみらい千代田)

周知が行き届いておらず、制度が活用されていない事業もあるが、法人全体の事業達成状況は、おおむね良好と考えている。

(まちみらい千代田)

マンション居住支援の助成額上限は、第三者が決めているのか。

(まちみらい千代田)

事務局が決めている。

質疑応答後、野本会長が本議案を出席評議員に諮ったところ、全員異議なく議決した。

(3) 議案 第3号 公益財団法人まちみらい千代田 評議員の選任について

大塚事務局長から議案第3号について、説明を行った。

一般社団法人東京都建築士事務所協会千代田支部長の脇宗一郎氏を新たな評議員候補者として提案した。

野本会長が本議案を出席評議員に諮ったところ、全員異議なく議決した。

8 閉会

以上をもってすべての議事を終了したので、午後5時30分に議長は閉会を宣言した。

上記の決議を明確にするため、議長および評議員がこれに署名、押印する。

平成30年8月24日

公益財団法人まちみらい千代田
第6期 第1回 評議員会

議 長 野 本 俊 輔 ⑩

議事録署名人 鎌 倉 勤 ⑩

議事録署名人 高 橋 陽 子 ⑩